



2025年2月14日

各位

会社名 キャリアリンク株式会社
代表者名 代表取締役社長 社長執行役員 成澤素明
(コード番号：6070 東証プライム)
問合せ先 取締役常務執行役員 藤枝宏淑
管理本部長
(TEL. 03-6311-7321)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2024年11月14日に公表しました2025年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 48,000	百万円 3,495	百万円 3,490	百万円 2,389	円 銭 201.25
今回修正予想 (B)	40,330	2,585	2,580	1,750	147.42
増減額 (B-A)	△7,670	△910	△910	△639	
増減率 (%)	△16.0	△26.0	△26.1	△26.7	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	43,791	3,279	3,280	2,201	185.52

2. 業績予想修正の理由

2025年3月期通期連結業績予想につきましては、主力の事務系人材サービス事業BPO関連事業部門において、地方自治体BPO業務では、新規業務領域拡大及び経済対策関連案件を中心とした既存業務領域の受注拡大を未取引地方自治体取引開拓と並行して積極的に展開しましたが、第2四半期までの期間において、期初に受注を見込んでいた案件の失注や想定した売上総利益が確保できないと見込まれる案件について応札を見送ったことに加え、期初において主に当第3四半期に受注を見込んでいた経済対策関連案件等が、想定規模を下回る若しくは案件発注が行われなかったことなどから、前回業績予想時に想定していた受注高が達成できない見込みです。

また、民間企業BPO業務では、大手BPO事業者から中央官庁を事業主とする受注案件や前期に受注した民間企業を事業主とする大型案件により、受注高は前期比増加する見込みですが、期初に想定していた受注高を達成できない見込みです。CRM関連事業においても積極的に新規案件開拓に努め、中規模コールセンター業務を首都圏、地方支店において受注しましたが、前期稼働していた大型コールセンター業務派遣案件などの終了や規模縮小による受注高減少を挽回できず、期初に想定した受注高を達成できない見込みです。

製造系人材サービス事業では、受注高は前期比増加する見込みですが、期初においては、関東地方、東海地方などで営業拠点を設置して、新規取引先開拓を中心に業容拡大を図ることを想定しておりましたが、取引先の人材派遣から直接雇用へのシフト、生産調整等の動きから営業拠点設置を見合わせたことなどから、前回業績予想時に想定していた受注高が達成できない見込みで

す。

これらの結果、2025年3月期通期連結業績予想の売上高は、上記のとおり前回予想（上記1. 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正「前回発表予想（A）」）より、7,670百万円減少（16.0%減）する見込みであります。

また、利益面は、事務系人材サービス事業においては、引き続き受注案件の収支管理の強化に努め効率性を追求するとともに、登録者募集費等を始めとする販売費及び一般管理費の節減や効率的運用に努めましたが、想定した売上高が達成できないことに伴う減益を挽回できなかったことその他、新規受注業務領域の体制構築などへ積極的に投資を行ったこと、製造系人材サービス事業においても登録者募集費等を始めとする販売費及び一般管理費の効率的運用に努める一方で今後の業容拡大のために人員増強などの体制構築に積極的に取り組みましたことから2025年3月期の通期連結業績予想の営業利益は前回予想（上記1. 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正「前回発表予想（A）」）より、910百万円減少（26.0%減）、経常利益は同910百万円減少（26.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は同639百万円減少（26.7%減）する見込みです。

なお、2025年3月期の期末配当に関しましては、前回予想時にお知らせしました予想どおり、1株当たり120円から修正はございません。

（注）上記業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上